

「憩いの家」 開設 50 周年記念の集い

憩いの家は、今年 9 月で開設 50 周年を迎えました。
綱渡りのような日々を重ね、何とか続けてくることができたのも、
数えきれないほどの方々の物心両面にわたる温かいご支援のおかげです。
深く感謝申し上げます。この間 2016 年までに憩いの家全体では 674 人の子どもたちとの
会がありました。

この 50 年の節目の年を記念して、以下のような催しを企画しました。家庭や学校、地域での
虐待や暴力、社会的排除や経済的困窮など、子どもの生活には「トラウマ」となりうる様々
な要素があります。講演と共に現在の憩いの家の現状もお伝えしながら、こういった状況の中
で生きている子どもたちとどう向かい合うか、考える場になれば幸いです。

なお第 1 部終了後、懇親会を予定しています。皆様が親睦を深めてくださることを願ってい
ます。ご参加を心からお待ちしております。

日時：2017 年 11 月 11 日(土) 13:00 より (12:00 開場)

場所：日本大学百周年記念館「国際会議場」・日本大学「カフェテリア チェリー」

京王線・東急世田谷線「下高井戸」南口下車徒歩 10 分 (地図裏面)

第 1 部

講演とシンポジウム (日本大学 国際会議場)

*定員がありますので、「歩む会」会員以外で参加ご希望の方は、あらかじめ事務局にお問い合わせください。
定員を越える場合は先着順とさせていただきます。

13:00	開会挨拶 来賓祝辞
13:20	講演 野坂祐子 (大阪大学大学院人間科学研究科准教授) 「子どもの成長と回復を支えるために ～トラウマインフォームド・ケアの観点から～」
14:20	休憩
14:30	シンポジウム 今の憩いの家の現場から見えること 司会 井上 仁 (日本大学文理学部教授) シンポジスト 三宿憩いの家ホーム長 … 橋本岳晴 経堂憩いの家ホーム長 … 松木良介 祖師谷憩いの家ホーム長 … 那須麻美子
	助言者 野坂祐子
16:00	閉会挨拶



第 2 部

懇親会 (日本大学「カフェテリア チェリー」)

16:30 より 2 時間ほどの予定

○懇親会会費 3000 円は、第 1 部会場受付でいただきます。懇親会のみの方には懇親会受付でいただきます。

講演者プロフィール



野坂祐子

(のさか・さちこ) 大阪大学大学院人間科学研究科 准教授

お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程終了後、大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンターにて、犯罪・事故等の学校危機への対応を行い、2014年より現職。子供の虐待や性被害、性問題行動に関して、児童相談所や児童自立支援施設等と連携しながら支援・研究を行っている。

近著：『マイステップ：性被害を受けた子どもと支援者のための心理教育』誠信書房、2016年（共著）

『アディクションと加害者臨床：封印された感情と閉ざされた関係』金剛出版、2016年（分担執筆）

『子どもへの性暴力：その理解と支援』誠信書房、2013年（共編）

翻訳：『犯罪被害を受けた子どものための支援ガイド：子どもと関わるすべての大人のために』

金剛出版、2016年（監訳）

『あなたに伝えたいこと：性的虐待・性被害からの回復のために』誠信書房、2015年（共訳）

トラウマインフォームド・ケアとは？

幼少期のトラウマや逆境体験は、ケアがなされなければ、その後の人生に大きな影響をもたらします。様々な行動上の問題や健康面の課題について、トラウマの影響から捉えることで、本人の困りごとを理解しやすくなり、効果的な支援を提供することができます。子供たちが回復し、成長することを支えるために、トラウマについて正しく理解し、子どもや職員にとっての安心・安全な環境づくりや関わりを行うためのアプローチです。

【シンポジウム】

司会者 井上 仁 日本大学文理学部社会福祉学科教授
・ 青少年と共に歩む会評議員

シンポジスト 橋本岳晴 三宿ホーム長
松木良介 経堂ホーム長
那須麻美子 祖師谷ホーム長

助言者 野坂祐子



自立援助ホーム
憩いの家

事務局：〒156-0045 東京都世田谷区桜上水 1-27-11
TEL・FAX：03-3304-4702 MAIL：kyodo@ikoi-setagaya.jp

キャンパスマップ



京王線・東急世田谷線
「下高井戸」南口下車徒歩10分